



いのちにやさしいまちづくり

Neko-Dasuke 第8号

こぼればなし

5月23日

港区の動物愛護推進員会議にねこだすけ代表工藤が参加しました。



保健所からだけではなく、区内五つの支所の職員も出席します。同区の推進員は獣医師、区議会議員などのほか、肩書きも多彩です。

Neko-Dasuke <http://nekodasuke.main.jp>

会報紙・ねこだすけニュース発行までの出来事の一部を、ブログやSNSから抜粋しました。



赤坂地域猫の会(ねこだすけ代表工藤が命名)のお仲間が保護譲渡計画中の猫には、港区議に最年少当選一期目の新藤加菜議員が公約通り「動物愛護」に関わっていました。ねこだすけ工藤とも情報交換中です。

7月13日(土)世田谷区地域猫活動セミナー in 祖師谷。～飼い主のいない猫の問題を地域で解決

しませんか? 13:30~16:00、会場：祖師谷区民集会所。同区生活保健が開催計画を進めています。講師はチームSLP代表田矢麻弓さん、同区在住川上優子さん、NPOねこだすけ代表工藤久美子。

先着50名、参加無料、申込み切7月5日。世田谷コールかFAXで ☎03-5432-3333 FAX03-5432-3100



5月26日(土)立川市第1回医療介護フェス

に、ねこだすけから監事と理事で参画している(一社)ワンウェルフェアがテントイベントに出展。

例えば高齢者の入院や入所などで、飼い猫や犬が行き場を失う前に、社会福祉や介護などと前もって情報を共有し、不幸な事態を防ぐための「人と動物の福祉連携」をお知らせしました。



飼い犬と飼い主さん、どちらの老後も気にされ、ご相談中。

右の2名は動物愛護の分野から、社会福祉と連携のご案内役です。

5月24日(金)NPOどうぶつ弁護団が賛助会員限定、第1回オンラインセミナー「告発事案ケーススタディ」を開催。

ねこだすけは細川敦史弁護士が代表理事の同NPOの賛助会員です。法律事務所とは相談の内容も対応も違いますが、すごく心強いです。



5月9日、杉本彩さんが代表理事の(公財)動物環境・福祉協会Eva、設立10周年記念イベントにお誘いをいただきました。(画像右上)

認定NPOアニマルライツセンター岡田代表理事、PEACE東代表、JAVA和崎事務局長、(一社)保護猫カフェねこかつ梅田代表(右下の画像前列右)、「地域猫」のすすめ著者黒澤氏(後列)、尼崎市NPO-CON本田さん(後列左)や、国会議員、地方議員などのほか多くの方々にご挨拶をさせていただきました。



4月21日、保護猫カフェねこかつ主催、「動物愛護シンポジウム～2025年法改正に向けて～」にもお誘いをいただきました。

さいたま市民会館おおみやの大ホールには1000名もの入場者で、類似の催しでは他に見ない規模でした。登壇もEva杉本彩さん、朝日新聞太田匡彦記者、認定NPOアニマルライツセンター岡田千尋さん、ハナ動物病院太田快作院長、埼玉県生活衛生課課長橋谷元氏など、4時間を超える大会でした。

アニマルライツセンター岡田代表の鶏や卵の福祉を訴える動画には「スーパーの激安鶏・卵の購入は控える!」の思いが新たになりました。



3月25日は、(一社)ワンウェルフェアのオンライン総会にねこだすけから二名が参加しました。(左のスクリーンショット)



3月20日、台東区保健所第19回地域猫ボランティア研修会に、同じくねこだすけの二名が一般参加をさせていただきました。講師は新潟動物ネットワーク岡田朋子代表ほかでした。

3月17日と2月18日、和歌山県那智勝浦町と和歌山市の地域猫セミナーに貸し出した展示パネルなどの画像をいただきました。

